

二 中 の 木

学校報
第3号
H29/06/14

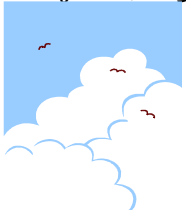
能代市立
能代第二中学校
TEL52-5138

快晴に後押しされて 七〇周年記念 体育祭・駅伝大会



六月三日（土）に開催される予定だった70周年記念体育祭・駅伝大会は、雨のため順延となりました。大会は、六日（水）の快晴の下、風の松原陸上競技場で行われました。

がっていることで体育祭・駅伝大会の決行に確信を持ち、いともたっもいられず待ち合わせ場所から駆け付けたそうです。気持ちちはわかるけど、あせると事故が心配。それにしても少し早すぎたな。」といった風景がありました。係活動に積極的取り組みとする気持ちの表れでもあります。晴れてくれて本当に良かったなと感じました。



応援の姿に成長あり

二度目の赴任は、三年目を迎えました。競技やクラス対抗への真剣さは、以前と変わらず素晴らしかったです。どうしても言いたいのは、応援の素晴らしさです。周囲の人が見えないようになってしまわないようにと、きちんとしてやがんでの応援。これは、幾度となく注意を促すアナウンスが流れていても、自分の出番でなくとも縦割りクラスを力いっぱい応援し合うなどの姿が目を見えました。友愛の光景が繰り広げられています。



熱い心と冷静な行動」と表現できるかもしれません。こうして頑張りの様子は、メリハリのある行動としてこれまでも様々な場面で賞賛してきました。今回の様子も二中学生の面目躍如といったところかと思えます。



静に真理を見極めようとする心を表現したものです。言わば、二中の理想の姿がああ像に表現されているのです。行動が、言葉以上に自分の考えや生きる姿勢を発信してしまふことがあるという事を先号で書きました。

以前、校門付近にある「友愛の像」の立像と座像について説明したことがありました。立像は、変化をいち早く捉えようとする前向きで熱い心を表現したものの。座像は、

今回の行事で発信できたこと

今回三年生は、素晴らしい姿を率先して見せてくれました。そのことは、頑張ればこんな三年生になれる。」というメッセージを発信したことになります。発信が、憧れや目標を下級生に抱かせたこととなります。示す行動によって、負のメッセージを後輩に

送ることになるのだということを中心に刻みながら、次の行事に向かっていきましょう。

そんなあなたの友となる」
あなたと困難をそして感動をともにできた。運動が苦手だ」と、体育祭が始まって弱音を吐き続けていたあなた。しかし、そんなあなたがいたくてよかった。足がもつれ、苦しい表情のあなたに駆け寄り、倒れ込むその体を支える。おかげで私は、そんなあなたの友となることができたのだ。あなたと困難をそして感動をともにできた。自らの我がままに押し流されそうになった時、友の支えで踏みとどまれた。そして、ついにあなたは未来につながる道を見つけたのだ。高く志を抱くことのできる幸い、困難に立ち向かうことのできる幸い、他人の幸いを願うことのできる幸いを見つけたのだ。その幸いを、自主不屈、友愛」と言う。さあ、ここからは、いまだ心許ない逞しさであったとしても、友を助け、友を勇気づける人となれ。そんなあなたになれ。

今春、巣立っていった卒業生に贈った文章の一部です。今回の行事では、この文章のような光景があららこちらで見られ、互いの友愛に確信を見出す貴重な機会となったようです。



いよいよ、第66回秋田県中学校総合体育大会能代市予選大会が今週末に開催されます。どうぞ、16日（金）の激励会にお越しください。

（終）